

1 性の多様性の理解促進へ 市役所からはじめの一步

職員向け「ダイバーシティ 虹色ガイドブック」を作成

磐田市は、多様性のひとつである性的マイノリティについて職員が正しく理解するため、性の多様性に関する手引き「ダイバーシティ虹色ガイドブック」を作成しました。

全職員が当事者の理解者となるよう、グループごとに基礎知識の習得を図ったのち、職場の窓口等にレインボーフラッグを掲出する取組みを行っています。

1 ガイドブックの概要

構成	内容
① 多様な性を知る	性の多様性の理解に必要な「性の4要素」や用語を解説
② 当事者の困難を知る	当事者が様々な場面で抱える困難例を紹介
③ 行動する	職員としての心構えや配慮する視点、具体的な対応例を紹介
④ アライになる	理解者という意味の「アライ」になるための取組方法を説明
⑤ 相談窓口	専門相談や市・県の相談窓口の一覧を掲載

2 レインボーフラッグを掲げる意義

- ・理解者である意思表示することで、当事者の方に安心感を与えます。
- ・来庁者の目に触れることで、性の多様性に関する理解を促します。

3 今後の取組(例)

- ・性別記載欄を廃止するなど、行政手続きを見直し、サービスの向上を図ります。
- ・新市民文化会館の多機能トイレ設置など、誰もが安心して使える施設を推進します。
- ・小中学生の制服等の在り方について、児童生徒の多様性を尊重します。
- ・広報いわた3月号に「性の多様性」を特集で掲載し、市民に向け理解を促進します。
- ・職場や地域で、誤った認識や差別を是正する行動をとり、アライ*の輪を広げます。
- ・令和4年度中に県が導入予定のパートナーシップ制度について、連携していきます。

* アライとは..

英語で「味方・仲間」を意味する(Ally)が語源で、性的マイノリティを理解し、支援する立場を明確にしている人のことをいいます。